

# 「大飯原発3号機起動（再々稼働）阻止！ 6.26 おおい町現地行動」の報告とお礼

標記の集会は「原発うごかすな！実行委員会@関西・福井」の主催で、6月26日（水）午後1時より大飯原発ゲート前で開催されました。緊急の呼びかけにもかかわらず、65名の結集を得て、原発全廃の強い決意を関電と政府に突きつけることが出来ました。集会に先立つ12時から、おおい町大島地区で、酷暑の中、3.3kmのデモ行進を行い、おおい町の皆さんに、声を限りに「原発全廃！老朽原発再稼働阻止！」を訴えました。また、関電の会長、社長、大飯発電所長に、申し入れを行い、大飯原発3号機再々稼働に抗議し、原発全廃を要求しました。

ご参加、ご支援をいただきました皆様に、深く感謝し、お礼申し上げます。

「3.24 老朽原発うごかすな！高浜全国集会」、「5.19 老朽原発うごかすな！関電包囲全国集会」、「6.26 おおい町現地行動」の成果を拡大し、さらに大きな反原発運動を波状的に展開して、老朽原発廃炉、原発全廃を実現しましょう！

「原発うごかすな！実行委員会@関西・福井」木原壯林（若狭の原発を考える会）



2019年6月27日毎日新聞朝刊



2019年6月27日  
朝日新聞朝刊

の道のりをデモ行進した。その後、参加者の代表が、関電の担当者へ、原発の運転を続けようとする関電の姿勢を批判し、全ての原発の廃炉を求める申入書を手渡した。

抗議活動は市民団体「原発うごかすな！実行委員会@関西・福井」の呼びかけで、再稼働予定のこの日に合わせて企画。参加者らは「大飯原発うごかすな！」と書いた横断幕や、「反原発」と書いた旗などを掲げてアピールし、原発周辺を1時間ほど歩いた。

3号機は4月11日から定期検査に入っていたが、関電は6月25日、原子炉を26日に起動して運転を再開すると発表。28日に発送電を始め、7月下旬に営業運転に入る予定だという。

（八百板一平）